

新型コロナウィルス対応

事業継続のための対策計画(BCP)Ver.3



2020年6月3日

東海理研株式会社 佐藤恵里子

1. 具体的対策



実施日 5月7日から3ヶ月(予定)

対象者

- ◆派遣社員・パート社員を含む全従業員及びその利害関係者(同居の家族) 但し、給与・休暇の補償を伴う事項は社員 (正社員・定年再雇用社員・パート社員)のみとする。
- ☆政府より全国に緊急事態宣言が解除されたことにより、適宜ルール変更を実施します。但しリスクが無くなった訳ではありません。引き続き気を引き締めて対処願います。
- ◎事務系作業及び開発設計は、同様の業務なら分割し、可能な限り分室制 (現事務所と食堂利用)を維持、パーティション等で仕切ることで濃厚接触を 回避する。
- ◎ 製造・組立・品証部の現業部門は2直交替制を維持する。 但し、ソーシャルディスタンスを保っての重複は可とする。



日常生活 編

- ①休日も含め毎朝検温し、部署ごとに管理者が掌握37.0℃以上は出社停止→朝平熱から3日間自宅待機38℃以上発熱の場合は →朝平熱から5日間自宅待機(有休取得)
- ②部署毎に昼休みに簡易検温実施し、①と同様に対処すること。
- ③勤務中の発熱も上司に報告の上速やかに退社の上、その後は①と同様。
- ④朝掃除の雑巾がけの際には、手を触れる場所の消毒を実施する。
- ⑤帰社後・食事前・帰宅事等、手洗いうがいを励行すること。
- ⑥マスク配布 50枚入り無償配布
- ⑦会社内では原則としてマスク着用のこと。
- ⑧感染者が出た場合の感染経路を明確にするため、 打合せ等はグーグルカレンダーに記録を残すこと(期日・時間・場所・メンバー)
- ⑨社内会議は集合せず、Meet会議を推奨する。但し第一・第二会議室利用可
- ⑩月例会等の全体会議も原則としてMeetで実施し、3密を回避する。



日常生活 編

- ①昼食は対面せず、1 m以上の間隔を開ければ自席でなくとも可とする。
- ②体操は、全員唱和に戻す。熱中症防止のためマスクなしも可とする。 6月24日から

雨天時は体操を中止し、朝礼シェアはMeetで実施する。

- ③部門ミーティングはMeet又は1m間隔を維持して実施すること。
- ④1直2直間及び1階2階間並びに開発の2分室間は、濃厚接触者と判断されないように、マスク・1m間隔・30分以内を心がけること。
- ⑤1人1枚雑巾を持参し、お昼休み等マイエリアの消毒清掃を心がけること
- ⑥新入社員研修 生産基礎研修は一時中断し、延期する。
 - 管理職による特別研修はMeetにて再開する。6月10日~
- ⑦本人並びに同居者が37.5℃以上の発熱が4日以上続く、 又は強いだるさや息苦しさ、咳、肺炎の症状が続く場合は直ちに保健所 の指示を仰ぐこと。その結果を部門長並びに社長報告すること。



出張·社外訪問編

- ①出張・設置作業・研修・講演会は部門長の許可を得ること。 その際は検温・マスク着用等、先方の指示に従うこと。
- ②密集・密接・密閉環境での打合せ及び食事は極力慎むこと(接待を含む)
- ③先方の方針の変更もあるので必ず当日もアポイントを取った上で訪問すること
- ④同行者と共に車両を利用する際は、30分毎に換気し密閉・密接を避けること。 プライベートであっても、同居者以外の人と同乗の場合は同様に心がけること。



新型コロナ感染者発生 編

- ①社員が感染した場合
 - ・部門長並びに社長に報告の上、病状回復(陰性)から2週間の自宅待機とする 待機中は<mark>有休取得扱い</mark>とする。
- ②感染した従業員が勤務していたエリア(除く濃厚接触者)
 - ・消毒完了日から1日の自宅待機もしくはテレワーク
- ③隣接エリアで勤務する従業員
 - ・消毒完了日から1日の自宅待機もしくはテレワーク
- 4 同居者が感染した場合
 - ・部門長並びに社長に報告の上、指定日から2週間自宅待機とする。 特別休暇もしくはテレワークとする。
- ⑤ 同居者の勤務先等の感染の影響で、同居者が濃厚接触者と判定された場合も④と同様にすること。
- ⑥得意先、加工先、関連先にて感染が発生したことを知った場合、直ちに社長 並びに上司報告の上、指示を仰ぐこと。

3.プライベート



- ①外出の際にはマスクを着用すること。
- ②3密(密閉・密接・密集)の揃う場所での食事・飲酒・遊興 を極力控えること。
- ③カラオケ・映画館・パチンコ店・麻雀店・スポーツジム等は、政府 の方針に準じ、自己責任において管理すること。
- ④同居者についても毎朝検温し、37.5℃以上の発熱があった場合は同居者が朝平熱になってから2日間は自宅待機もしくはテレワークとする。

4. 私の未来の"カタチ"の実践として



世界中が暗中模索の今こそ、

私たちは『元気印の自由人』として



無用に不安に陥ることなく でき得る限り、予想し得る限り、万全の対策を講じることで

自分と家族と関わる全ての人を守り、幸せにするために

『何事に対しても愛と情熱を持って立ち向かいます』